



# 持続可能な山の暮らしを考える 土佐塩の道 SDGs勉強会



古道「塩の道」が通る沿線地域の多様な暮らしを背景に、地域の課題解決をSDGsの視点からとらえ、持続可能な社会と山の暮らしの目標を作る4回シリーズのウォーク体験付き勉強会です

**第1回 10月10日(土) 9:30~受付 10:00 開始 14:00終了**

※大人気！塩の道弁当の昼食付



**テーマ** SDGsの基礎を知る

2部構成

- ①SDGsってなに？
- ②持続可能な地域について  
(森と人のつながり)

**場所** 香美市役所物部支所・2階ホール  
(香美市物部町大栃1390-1)

※駐車場には限りがございますので、お乗りあわせの上、お越しください。

**定員** 30名(予約制) 10/5〆切

※感染症予防対策を講じた上で開催いたします。

**参加費** 1500円  
セミナー500円  
塩の道弁当1000円



**講師**



**谷川 徹氏**

カナダCOLTコース終了。教育系民間企業に就職。アジアやラテンアメリカを約2年旅し、約20年前に栲原町移住、地域循環生態系活用型有機的農業を開始。全国の田んぼの生きもの市民調査の実施指導、生物多様性やSDGs、持続可能な地域関連の行政や民間への支援や企画運営を行う。京都産業大学卒。

農と生きもの研究所

**SDGsとは？**

2030年までに達成すべきとされた、アジェンダ(国際的な課題)の中核をなす17の持続可能な開発目標のSustainable Development Goalsの略です。持続可能な開発とは、長期にわたり豊かさを維持することができる開発のことです。このSDGsは193の国際連合の加盟国、全てが賛成した上で可決されたものであり、全世界で必要とされていることが確実な開発目標です。

- 今後の予定 第2回 10月25日(日)10:00~12:00 ワークショップ
- 第3回 10月31日(土)9:00~15:30 塩の道ウォークと携行食づくり体験
- 第4回 11月7日(土)10:00~12:30 まとめ(山の暮らしの目標を作る)



©おかもとあつし

## ●土佐塩の道

今から約400年前、香南市赤岡町で採れた塩を香美市物部町の奥地まで運んでいた「塩の道」は、生活物資も運ばれた重要な産業道でした。時代とともに廃れた道を、平成14年地元の有志たちがウォーキング道として再生しました。時の流れと先人たちの営みを感じることができる土佐塩の道は、美しい日本の歩きたくなるみち500選、新日本歩く道紀行文化の道100選、文化庁歴史の道100選、香美市有形文化財に認定されています。

## お申し込み・お問い合わせ先

【電話】090-7622-1112  
080-5088-8305

(担当：事務局 近藤・萩野)

【e-mail】[tosashionomichi@gmail.com](mailto:tosashionomichi@gmail.com)



土佐塩の道FB



塩の道PV

主催 土佐塩の道保存会(公)高知県森と緑の会 こうち山の日推進事業)